

ふれあい情報

2023年 7月26日 (水) 第366号

■発行 日本退職者連合
■発行人 野田那智子
■連絡先 〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-2-11

<TEL> 03-5295-0507 <FAX> 03-5295-0541 <e-mail> ntr@sv.rengo-net.or.jp

<メインスローガン>

今こそ、かけがえのない平和を

未来を担う若者へつなごう！

— 日本退職者連合 第27回定期総会 —

7月19日(水)、日本退職者連合は第27回定期総会を開催しました。少子化対策から高齢者福祉まで全世代の社会保障の確立と平和の尊さを求め続けていくために、2023年度の運動方針、政策・制度要求を満場一致で確認しました。開会にあたっては、連合の清水事務局長をはじめ、立憲民主党、国民民主党より連帯のご挨拶をいただきました。また、特別決議として「2024年秋に予定される健康保険証廃止の撤回を求める特別決議」を採択し、団体署名の取り組みを行うこととしました。なお、出席代議員は181名、内女性代議員は20名で参画率は11%でした。



抱えたい問題を多く抱えている。水や汚染の処理が再稼働の妨げになる。福島原発は再稼働の妨げになる。水や汚染の処理が再稼働の妨げになる。福島原発は再稼働の妨げになる。

7月の大雨で多くの地域で災害が発生していますが、被災された皆様に心より御見舞いを申し上げます。ウクライナでは、未だに毎日どこかで破壊が繰り返されている状況であり、一日も早い停戦に向けて戦争にNOの声を上げていくことが重要です。



新型コロナウイルスの影響によりハイブリット開催だった総会

人見会長あいさつ

が、地元の人達の声を真摯に聞いて安心した暮らしや環境の確保を前提に進めていくべきです。

少子高齢化対策や持続可能な社会の実現に向けた制度を早急に確立しなければなりません。また、高齢者への一方的な負担やマイナンバーカード健康保険証置き換えには反対の立場で取り組んでいきます。

政策・制度の要求を実現するためにも組織拡大の取り組みを強化していくことが重要です。本部と産別・関連組織、地方退職者連合で連携して進めていきます。

ジェンダー平等を目指し、あらゆる場面で女性参画を拡大し、参画率を2025年30%に向けて、すべての組織で取り組みを進めてもらいたいと思います。

「平和なくして社会保障はありません。平和なくして安心の暮らしはありません」このキーワードを基本に据えて退職者連合の取り組みを進めていきましょう。

これからも連合と協力して現退一致の運動を全国の

仲間とともに進めていきますので皆様の協力をよろしくお願いいたします。

連合清水事務局長 あいさつ



退職者連合第27回定期総会の開催おめでとうございます。また、日頃から連合運動へのご理解とご協力ありがとうございます。

まず、第20回統一地方選挙での皆様のご協力に御礼申し上げます。連合推薦議員は694名が当選し、その内女性議員は290名で55名増となりましたが、全体では41名の減となっていました。投票率の低下により25%の議員が無投票当選となりました。連合としてしっかりと総括し、働く者のために立憲民主党及び国民民主党とともに取り組んでいきます。

2023春闘について、7月5日に集計した結果では、賃上げ率3.58%で1993年



立憲民主党 泉健太代表

政党からのあいさつ

日頃から退職者連合の皆様にはご支

から30年ぶりの高水準となり、中小でも3.2%となりました。私たちはこの成果を来年・再来年へと継続していくとともに、安さだけではなく商品やサービスの価値を高めることが大切であると考えています。
LGBT法案が可決されましたが、差別禁止が定められていないことや2021年に超党派で合意された内容よりも大幅に後退した内容となっております。連合として、ジェンダー平等とともに男女平等参画基本計画最終年度に向けて取り組みを強化していきます。退職者連合の発展と連合運動へのご理解をお願いしまして連帯の挨拶とさせていただきます。定期総会開催おめでとうございます。



国民民主党 玉木雄一郎代表

定期総会の開催おめでとうございます。

援・ご理解をいただき大変ありがとうございます。前回選挙後は立憲民主党もトータルでは議席増とすることができました。さらに45歳以下の若手議員は90名増、女性議員は60名増となりました。私たちは、今後も国民民主党と話し合って進めていくとともに、働くことを軸とする安心社会を実現していきたいと考えています。
エネルギー政策については中長期的に原子力への依存度を下げていき将来的には依存しないエネルギーを作っていく。生活や平和の視点からの取り組みが重要であり、人や地域・生活等に向けた予算措置に全力を尽くしていきたい。
退職者連合の発展と今後の総選挙に向けてお力を貸していただくことをお願いしまして挨拶とさせていただきます。

健康保険証廃止の撤回を求める団体署名の取り組みにご協力をお願いします。詳細については発文を参照してください。

退職者連合の皆様には政策や選挙で大変お世話になっています。
統一地方選挙では国民民主党も議席を増やすことができました。退職者連合の皆様にも御礼申し上げます。
認知症治療薬が以前から研究されていて年内中には承認されるようで、今後、検査技術や早期発見などで高齢化社会を支える大きな力になるのではと思っております。最近では定年退職後もまだまだ健康で働ける人が沢山おり、様々な地域で退職後も活躍できる場を提供する取り組みが行われています。人と人との絆を作る場所が必要となっていて、そのための政策課題を進めていきたい。
退職者連合と連携できる部分は、ぜひ共に取り組んでいきたいと思っています。退職者連合の発展を祈念して連帯の挨拶とさせていただきます。

代議員からの発言主旨

池田代議員 (日退教)



日本の女性参画の取り組みは遅れている。ジェンダー平等は貧困・格差是正・少子化対策などすべての人の生活につながる重要な取り組み。平和を守る取り組みとともに強化してもらいたい。

朝倉代議員 (退女教)



ジェンダー平等指数で日本が順位を落としたが、他国に比べて逆走している感がある。社会全体の課題としてジェンダー平等の取り組みを進めていくことが重要。

樋口代議員 (退女教)



「女性差別撤廃条約選択議定書」の早期批准の取り組みを進めてもらいたい。教え子を再び戦場に送るなをスローガンに核兵器の撤廃に向けて取り組みを進めてもらいたい。

真壁代議員 (北海道退連)



道内退連および産別地域から年金問題・ジェンダー平等・連合の姿勢など様々な意見が出されている。私たちも学習会や集会など取り組んでいるが持続可能な社会保障制度の取り組みを強めてもらいたい。特に年金問題では制度見直しのスケジュールを見据えて大きなうねりを作ってもらいたい。

<退任役員>お世話になりました
阿部顧問、菰田副会長、早川副事務局長、草野副事務局長、青木幹事、羽田幹事、原田幹事、新田会計監査、宮崎会計監査
<新役員>よろしくお祈りします
増田副会長、宇田川副事務局長、長谷川幹事、鈴木幹事、高橋幹事、山口会計監査、広瀬会計監査

議事の中では、22年度の一般活動報告、決算報告、会計監査報告が行われた後、23年度の運動方針、予算、政策制度要求が提案され、質疑応答後に可決されました。